

暮らしのSDGs 学習会

講師は元気象庁本庁予報課の予報官で利根川、江戸川の洪水予報を担当していたことがあります。退職後は気象予報士として民間天気予報会社に勤務していました。地球温暖化に伴い気温が上がると空気中に含みうる水蒸気の量が増え、雨量が多くなります。流山市で大雨が降ると市内のどこがどのように危ないのかを市、県、国が公表しているハザードマップなどを使って具体的に解説します。

<第198回 暮らしのSDGs 学習会>

1. 日時=2024年5月10日(金) 13:30~15:30
2. 会場=流山市生涯学習センター(3F)第3会議室
<http://nagareyama-shougaigakushucenter.jp/access.html>
3. 内容=大雨災害。あなたの街のここが危ない。
4. 講師=吉永 泰祐(気象予報士)
5. 定員=18名(定員に達した場合は締切ります)。
今回、ZOOM発信はありません。
6. 申込=増永 弘(暮らしのSDGs学習会担当)
E-Mail ko-zoei@shirt.ocn.ne.jp

主催	: 暮らしのSDGs学習会
実施	: 温暖化防止ながれやま(略称OBN)

<次回予定>

日時=6月14日(金) 13:30~15:30 会場=流山市生涯学習センター
内容=河川について
講師=石垣 幸子(千葉県地球温暖化防止活動推進員)